



木脇中
学校だより

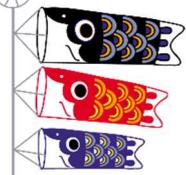
『夢』実現

ゆめじつげん

第 R6-3号
～地域とともにある木脇中～

発行元：
国富町立木脇中学校
(文責 校長・向江)
令和6年5月2日

GW突入 順調なスタートを切ることができました。



早いもので5月に入りました。お陰さまで、令和6年度もほぼ計画通りにスタートを切ることが出来ました。4/11(木)の入学式以降、避難訓練をはじめ生徒会歓迎会、学校生活オリエンテーション、身体計測、健康診断、県数テスト、全国学力学習状況調査、学校参観日、生徒総会(学級討議)等、年度初めに必要な怒涛のような行事をしっかりとこなしていきました。1年生にとっては、何が何だか分からず、頭の中がグチャグチャだと思いますが、心配する必要は

ありません。生活していくうちに、知らず知らずのうちに身に付きますよ。4/27(土)からはゴールデンウィークGWに入りましたが、恵みの雨が多いようですので、ゆっくり休んで疲れ果てた心と体をリフレッシュさせましょう。

歌人・正岡子規も病床から「五月雨や 上野の山も 見飽きたり」と詠んでいます。子規はこの1年後、35歳で亡くなっています。



生徒総会 スローガン決定 「木脇中 Revolution」



4/25(木)、「生徒総会」が実施されました。4/18(木)の「学級討議」を経て、総会が行われていることから、会員(生徒)は討議のねらいなども分かっており、スムーズに総会が流れました。

その中で、生徒会スローガンが「木脇 Revolution」への変更や、「文化発表会の企画」が採択されました。

1年生は初めての生徒総会で戸惑いもあったことと思いますが、しっかり学級の意見をまとめ、総会の場で発表することができ大変感心しました。

また、生徒会役員皆さんの皆さん、お疲れさまでした。この短期

間によくここまで内容に高められて、皆さんのポテンシャルの高さを改めて感じました。

ただ、決める労力より、決まったことを実現化することの方が、何倍も労力がかかります。

そのようなことから、会員一人一人に、学校の問題を「自分事」として捉えさせたり、「主体性」をもたせる手立てを講じたりすることが求められます。

できれば、今期の生徒の皆さんが、「木脇中ならではの『誇り』『自慢できるもの』」を見つける、なければ作ってくれる、と最高です!



★★★★4月は本当に盛りだくさんの行事が行われました。次に、その一部を紹介します。★★★★

新入生歓迎会

4/11(金)、生徒会主催の「歓迎会」が開かれました。その中でも、「先生へのインタビュー」や「異学年交流レク」は、大盛り上がりでした。



学校参観日

4/20(土)、第1回の「学校参観」を実施しました。学級担任や教科担任等が新しくなったこともあり、多くの方が来校されました。PTAの「一人一役」等も無事決まりました。今後ともご協力お願いします。



避難訓練

4/16(火)、地震を想定した「避難訓練」を実施しました。学級が新しい教室になりましたので、避難経路や避難場所の確認を行いました。



大きな災害が起こる前に、訓練ができ、ホッとしています。

5月の主な行事予定

1(水)小中あいさつ運動、結団式、耳鼻科検診 / 7(火)・8(水)校内実力テスト【3年】、体育大会練習スタート / 15(水)予行練習、町読書の日 / 16(木)振替休業日(5/18分) / 18(土)前日準備 / 19(日)第78回体育大会 / 20(月)振替休業日(5/19分) / 23(木)私立高校説明会【3年】 / 24(金)眼科検診 / 27(月)教育相談週間 / 29(水)歯科検診 / 31(金)英検

毎日新聞の社説に、『民間の「人口戦略会議」は、「消滅する可能性がある自治体」が全国で744市町村にのぼるとの試算を公表した』。県内では9市町村が該当し、その中に何と「国富町」も含まれている。ふるさとを消滅させないためにも、「自分事」として真剣に国富町の魅力を再発見することが出発点だろう。(向江)



◆木脇中ホームページ◆

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/4143/>

木脇中

検索



※学校の様子や学校だよりをスマホでも視聴できます!